西 聡

1. 授業の概要(ねらい)

財政は私たち国民の生活に密接に関係しています。財政とは、私たちが税金というかたちで負担したお金を財源に、国 が国民に対して種々のサービスを提供する活動です。 今後、私たち国民が国からどのようなサービスを受けるべきか、また、その財源を国民全体としてどのように担っていくの かは、私たち一人一人の問題であり、この国の将来を担っていく学生の皆様にとっては切実な問題であると言えます。 そこで、この授業では、我が国財政及び税制の現状及び課題を理解することをねらいとします。

2. 授業の到達目標

- ①我が国財政及び税制の現状について理解する。
- ②財政及び税制に関する諸問題の解決に向けての思考力を修得する。
- 3. 成績評価の方法および基準

課題レポート(80%)

講義への参加姿勢(20%):毎回の授業における質問票の提出状況

4. 教科書·参考文献

教科書

教科書は使用しません(pptをLMSにアップ予定)。

参考文献

小宮敦史 図説日本の財政(令和元年度版)

財経詳報社

5. 準備学修の内容

オンライン授業のため、特にありません。

6. その他履修上の注意事項

日頃から新聞等に目を通し、経済、財政及び税制への関心を深めておくこと。

7. 授業内容

オリエンテーション・我が国の財政の現状 【第1回】

財政の役割と機能-小さな政府か大きな政府か 【第2回】

日本の財政史一戦後から令和まで 【第3回】

赤字財政は問題か? 【第4回】

少子高齢化社会について 【第5回】

医療·介護 【第6回】

【第7回】 年金のしくみ

【第8回】 社会保障と税の一体改革

【第9回】 子育て支援と教育

公共事業と財政投融資 【第10回】

防衛·経済協力 【第11回】

【第12回】 食糧・エネルギー・環境

【第13回】 地方財政

【第14回】 予備

【第15回】 まとめ